

きくよう

題字：菊陽西小学校 6年 林田 結衣さん



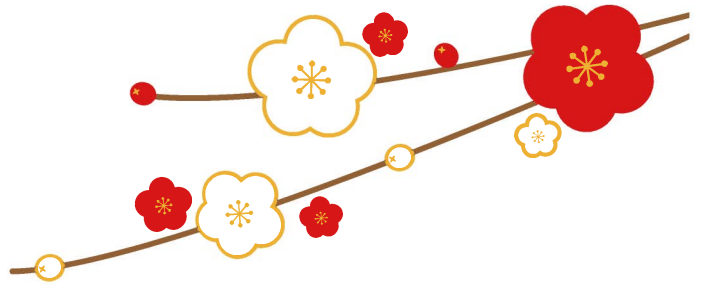
主な内容

各議員の今年の抱負 P 2~3	マイタウン P 14
平成29年度決算の状況 P 4~5	輝く若いちから P 15



菊陽町議会フェイスブック
 左記のQRコードを読み取るとアクセスできます。

今年の抱負



「暮らし、生業を大切に復旧・復興を」国の制度として被災者支援を求めます。



小林 久美子

東アジア、熊本県を視野に菊陽町の発展を促します。開かれた議会と前進させます。



甲斐 榮治

高いレベルの議会を目指し改革を主導して役割と責任を果たします。



渡辺 裕之

議会としての役割、議員としての役目を町民の目線で実行していく。



大塚 昇

みんなのために！町民のために町のために議員として責任を果たす。



川俣 鐵也

執行部と一定の距離はおくが、車の両輪の如く責任と信頼をもって、明日を耕す。



上田 茂政

気力体力の衰退のカーブには努力が必要。韋駄天走りて緒突猛進！



布田 悟

①子育て支援として
・待機児童の解消
・児童保育の充実
②高齢者の孤立化の防止に取り組みます。



石原 武義

10年後、20年後の菊陽町のあるべき姿を見据え、直面する町の課題に着実に取り組む。



岩下 和高

2019年



中岡 敏博

まらの安全・安心について、
統一的に調査研究し提言して
きます。
そして、様々な課題に挑み立
ち向かい解決に導きます。



吉山 哲也

① 定住促進、地域コミュニ
ティの充実・育成
② 信頼される議会



北山 正樹

任期末を迎えるにあたり、
ひたすら議員としての職務
に邁進します。



西本 友春

1、待機児童の解消
2、空き家対策の推進
3、デマンド交通導入の推進
4、防災士100人の推進



那須真理子

男と女が共に創る町で農業
商業の更なる発展と、安全
安心の町をめざす。



佐々木理美子

住みやすいまらづくりの為
声を出していきます。「高齢者
の方々、子どもたちの健やか
な生活を守るために！」



矢野 厚子

女性の視点で子供や高齢者が
安心して暮らせる町づくりを
提案する。



大久保 輝

初心を忘れず、皆様の声をお聞
きしながら安心して暮らせる
まらづくりに取り組めます。



阪本 俊浩

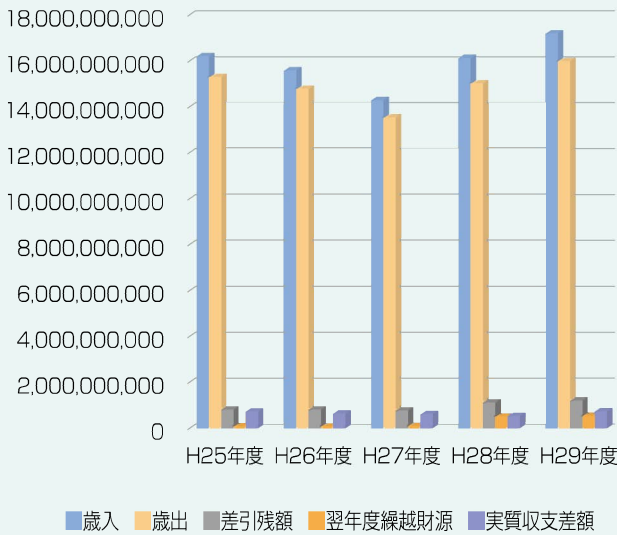
農業振興、防災対策、通学路の
安全性などあらゆる観点から
物事を考え、議会人として頑張
ります。

平成29年度決算を認定 全会計黒字を計上

一般会計	17,220,983,000円
国民健康保険特別会計	4,213,318,318円
後期高齢者医療特別会計	325,153,000円
介護保険特別会計	2,322,870,000円

表A

一般会計の移り変わり



表Aに見るように、一般会計は毎年度黒字です。黒字（実質収支額）幅は、約6億円〜7億円となっています。財政規模は拡大基調です。それを支えているのは表Cで分かるように歳入の40%強を占める町税です。自主財源（自力で調達できる財源）の占める割合が高いのも本町財政の強みです（表B）。

一般会計
自主財源比率高く
財政規模は拡大基調

表B

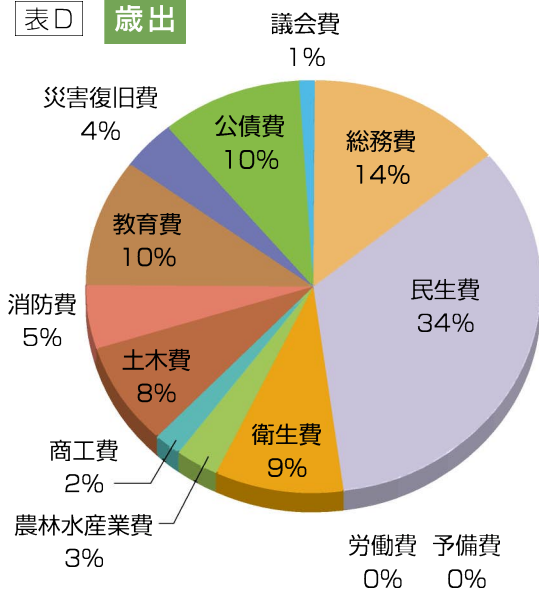
自主・依存財源比率の比較＝全国と熊本県は自治体の平均値

(単位%)

	平成27年度			平成28年度			平成29年度		
	全国	熊本県	菊陽町	全国	熊本県	菊陽町	全国	熊本県	菊陽町
自主財源	46.9	32.3	57.3	48.0	30.9	54.5	未	未	58.3
依存財源	53.1	67.7	42.7	52.0	69.1	45.5	未	未	41.7

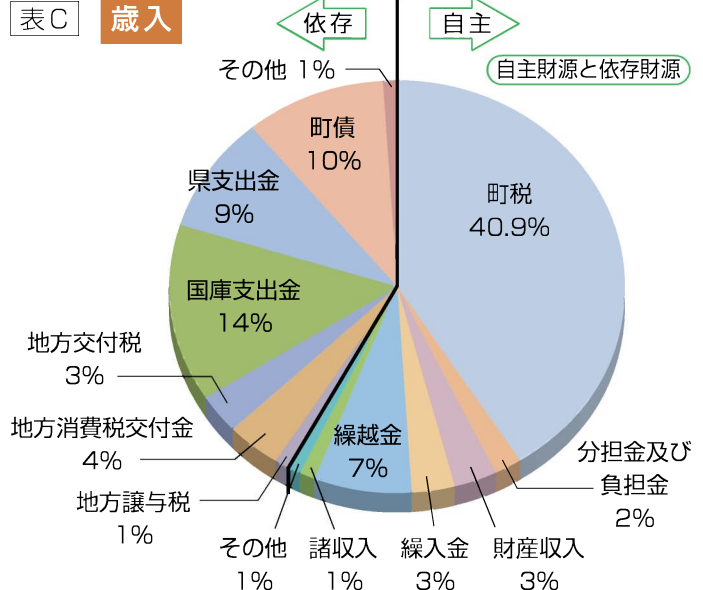
表D

歳出



表C

歳入



財政運営は堅調に推移

表E 財政指数の年度別推移

	H25	H26	H27	H28	H29
財政力指数 ★	0.93	0.93	0.92	0.92	0.93
経常収支比率 (%) ●	84.7	81.7	83.1	85.4	83.9
公債費負担比率 (%) ▲	12.6	13.1	16.1	12.5	13.3
標準財政規模 (千円) ■	8,202,017	8,160,076	8,258,992	8,380,903	8,412,394

【表Eの説明】

- ★1に近いほど財源に余裕がある。
- 率が低いほど財政の弾力性が大きい。H28年度の類似団体の平均値は90.7%だった。
- ▲財政の硬軟度を測る指数。
15%以内が望ましい。15%以上は黄信号。
20%以上は赤信号。
- 地方公共団体で、標準的な状態で通常納入されるであろう一般財源の規模を表わしている。
町税・地方譲与税・各種交付金・普通交付税・臨時財政対策債の合計に等しい。

表Eに掲げられた諸要素が財政運営のバランスや財政の弾力性（事業をおこなう財源状の余裕）を判断するときの着眼点です。本町の財政は手堅く運営されています。

今後注意すべきこととしては、臨時財政対策債（国の財源不足により交付税額を減らした分を地方自治体に地方債を発行させて穴埋めさせ、後で国がそれを補填する制度）など、国の補助制度が今後うまく働くかどうかということです。

◆総合体育館については平成30年度末には約10億円の積立が完了します。参考までに益城町の体育館の規模で40億円弱かかっています。

今後の大きな事業 総合体育館・防災センター建設など

◆防災センターは、役場庁舎北側に3階建て、延べ床面積2500㎡程度で計画中です。



以上、町財政の運営に大きなマイナス要因はありません。しかし、同和関係団体への補助金・住宅改修貸付金の返還・馬場入道水の教育集会所の改築費用とその効果等につ

いて、委員会と本会議で今年も疑問と指摘がなされました。また、国庫支出金や地方交付税が減少傾向にあることも今後の不安要素ですが、委員会でも本会

議でも、賛成多数により平成29年度決算は認定されました。

平成29年度末基金保有状況 (単位千円)

財政調整基金	2,504,590
減債基金	388,588
公共施設整備基金	513,211
ふるさと創生事業基金	336,361
人材育成基金	100,750
社会福祉振興基金	254,207
土地区画整理事業基金	76,031
学校建設基金	263,486
表彰基金	4,523
スポーツ・文化振興基金	65,979
ふるさと・水と土保全資金	10,678
町営住宅建設基金	1,272
総合スポーツ施設整備基金	500,240
平成28年熊本地震復興基金繰入金	90,051
療養給付支払等基金	110,993
土地開発基金	116,424
介護保険給付費準備基金	235,784
合計	5,573,138

*財政調整基金以外は、その目的にはずれて使用することはできません。



甲斐 榮治 議員

総合体育館建設場所の
選定は慎重に

答 検討委員会などの意見を集約して決める

防災広場通常の活用は

甲斐 光の森地区に計画中の防災広場について、以下の点を質す。

- ①広場の通常の用途をどう考えているか。
- ②東側1haの活用はどうするのか。

総務課長 ①グラウンドゴルフなどの軽スポーツや地域のレクリエーションなど。芝生は憩いの場、スポーツの大会は想定していない。

②何も決めていない。防災広場の整備を進めながら考える。

防災センターの概要は

甲斐 役場庁舎北側に設置予定の防災センターの概要を示せ。

総務課長 H31年3月に基本設計、H31年度中に実施設計を終え、H32年度に建設工事に入る。

3階建て2,500㎡程度の規模となる。防災関係の諸機能を備える。



防災センター建設予定地

甲斐 役場庁舎や議会関係の設備も手狭になっていく。それらを改善する必要も指摘しておく。

総合体育館建設の進捗

甲斐 総合体育館の整備計画の概要を示せ。

生涯学習課長 建設検討委員会を設置して、町民が誇れる施設をめざす。

甲斐 委員会はできていないのか。

生涯学習課長 H30年度中に立ち上げる。

甲斐 整備の財源はどう考えているか。

財政課長 H30年度末には約10億円の積み立てが完了。

他に国の交付事業や起債を考えている。

甲斐 建設場所の選定は慎重にしてもらいたい。

県の大空港構想と関連づけられれば大規模集客が可能ならありなも有り得るがどうか。

町長 検討委員会の意見を集約し、議会にも報告しながら決めたい。

菊陽空港線延伸は

甲斐 菊陽空港線延伸はどうなっているか。

建設課長 町の担当区間700mについて予備設計中。6月末の住民説明会での意見を検討しながら、県施工区間との連携も視野に入れつつ計画を進めている。



西本 友春 議員

公用車全てを対象にドライブレコーダーの設置を提案する

答 町外出張の多い公用車を中心に前後を録画できる機器の設置を検討

LGBT

西本 小・中学校における制服でスカートとスラックスの両方を選ぶ取り組みについてどのように考えているのか。

教育部長 文科科学省の指針等に従い、柔軟にそして本町で学ぶ児童・生徒一人一人の個性がさらに輝くよう、学校に対して指導していく。

人権教育・啓発課長 先進事例を参考に関係部署と慎重に協議をしていく。

子育て支援について

西本 H30年度の現在の待機児童は何名となっているのか、またその対処方法はあるのか。

子育て支援課長 本年10月現在の待機児童数は62名で、町立保育所においての保育士不足が要因。私立保育所においては確保できている状況である。保育所の民営化を進めることにより、待機児童解消

しているのか。

人権教育・啓発課長 国、県、近隣自治体の動向を踏まえ、行政に求められる対応や支援のあり方について、先進事例を参考に関係部署と検討が必要であると考えている。

西本 各申請や申込書に

対し、各自自治体で多様性に対応すべき性別記載をどのように見直すのか。

人権教育・啓発課長 先進事例を参考に関係部署と慎重に協議をしていく。

子育て支援について

西本 H30年度の現在の待機児童は何名となっているのか、またその対処方法はあるのか。

子育て支援課長 本年10月現在の待機児童数は62名で、町立保育所においての保育士不足が要因。私立保育所においては確保できている状況である。保育所の民営化を進めることにより、待機児童解消

しているのか。

消が図られるものと考えられている。

西本 同じ兄弟なのに違う保育園に通っている状況があるが、H31年度は問題解消に向けてどのように取り組むのか。

子育て支援課長 町立保育所の民間移管が進むことよって、待機児童の解消が図られる見込みである。また、次年度は入所選考の際の選考基準においても、兄弟が別園になっっている件について配慮したいと考えている。

ドライブレコーダー

西本 公用車全てを対象として早期に取り組むべきと提案するが、どのように考えているのか。

財政課長 町外への出張で使用が多い共用の公用車を中心に状況を録画するため、前後方向を録画できる機器の設置を検討していききたい。

しているのか。





矢野 厚子 議員

(仮称) 北部町民センター
JR新駅の構想は

答 目標に掲げた施策であり検討する

矢野 第5期総合計画で(仮称) 北部町民センターの計画があるが、校区の総合計画の説明会から約2年過ぎたが、進捗状況は。

総合政策課長 財政状況を見極めながら、検討中。

矢野 菊陽北小校区の人口は年々増加中。H32年度までの計画なら、町長のやり残した仕事として具体化を。

町長 非常に要望も高いと承知している。目標に掲げた施策であり、検討する。

JR新駅構想は

矢野 JR新駅構想が同じく総合計画にあるが、進捗状況は。

総合政策課長 杉並木公

園陸橋付近に予定しJRに要望している。予定地の南側の区画整備事業はほぼ完了し、原水駅周辺まちづくり基本調査業務を実施している。今この周辺、原水地区の基本整備業務をおこない、一体的に整備していきたい。

今後の防災士養成講座は

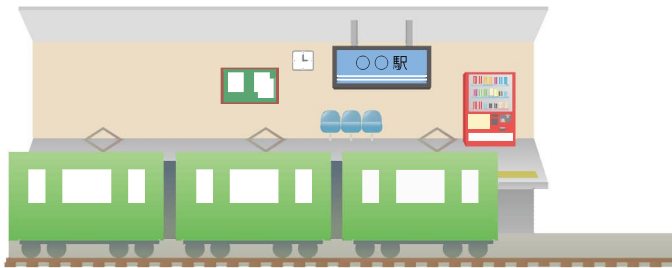
矢野 防災士養成講座は当初の予定では今年度で終了だが、今後は。

総務課長 3市町とも防災士の養成が必要との認識から、H31年度も合同開催を検討している。

矢野 防災士連絡協議会の活動は。

総務課長 H29年12月設立以来、毎月一回のペー

スで研修や危険箇所の調査、把握を実施している。今後も協議会の自主的な活動を支援していく。



その他の質問

○公共施設や地域の公民館のAEDの設置状況の把握はなされているか。

○今後、防災士資格を取得することが可能な人員の把握はできているか。

子ども110番の家



那須 眞理子 議員

子ども110番の家
今後の取り組みは

答 PTA、学校、関係機関が要となって取り組んでいく

那須 『子ども110番の家』の看板が区の中に設置されているが、この目的はなにか。

学務課長 目的は緊急避難先として、子どもの保護と事件の未然防止のためである。

那須 設置している家と子どもたちの共通認識が無いため、それぞれに違った概念があると思われるが、横の繋がりの実を図るべきではないか。

学務課長 『子ども110番の家』を対面マニユアルを活用して周知し、PTA活動を支援していく。

教育長 今学校では、地域学校協働活動に於て、町全体、住民全部で守り育てていく取り組みをしている。責任を持って、PTA、学校、関係機関

が要となって取り組んでいく。

子育て支援

那須 子育て支援センターの施設を利用するための規約はあるか。

子育て支援課長 特に規約はない。国からの補助を受け、国の地域子育て支援拠点事業実施要綱に基づいておこなっている。

那須 利用者が本町住民より他市町からが多いと聞いているが、どう考えるか。

子育て支援課長 近隣の市町も在住民以外の利用を可能としている。

那須 暗黙の了解ではなく、正式に協定を結ぶことが必要と思うがどうか。

子育て支援課長 今後は利用や予約方法などについて近隣市町と情報交換を実施したい。

那須 現在東部には、子育て支援センターが1ヶ所もないがどう考えるか。

町長 (仮称) 総合子育て支援センターの整備を進めていく。

大空港構想

那須 どこにか1ヶ所でも早々の設置を求める。

大空港構想 空港周辺の変貌を見据えて、阿蘇くまもと空港を利用した観光PRは、どのように考えているか。

商工振興課長 空港の民営化に合わせて、本町を紹介するパネル展示などを考えている。

那須 光の森駅・三里木駅・原水駅の3つの駅や、幹線道路における観光PRの考えはないか。

商工振興課長 PRの有効な場所と認識している。今後は、それらの場所において、本町を紹介するポスターの掲示や屋外の看板等によるPRを考えている。

那須 はじめて訪れる人にも、一目瞭然となるよう、インパクトのあるPRを期待する。



大久保 輝 議員

光の森町民センターの期日前投票期間は今後どのようにするのか

答 統一地方選挙に向けて検討を進める

総合体育館建設の計画は

大久保 総合体育館建設の今後のスケジュールは。生涯学習課長 今年度中に検討委員会を設置予定。

大久保 どこにどのような施設を予定しているのか。生涯学習課長 今後の検討委員会で検討する。

大久保 どの程度の費用を見込んでいるのか。また、その財源は。生涯学習課長 事業費については、現在のところ示せない。財源は、国の交付金事業の活用を想定。ほかに起債及び総合スポーツ施設整備基金を考えている。

今後の都市計画・開発は

大久保 昨年の9月議会で質問した、武蔵ヶ丘地区再開発の進捗状況は。総合政策課長 熊本連携中枢都市圏の中で問題提起をおこなっている。

子育て支援の充実

大久保 公立保育所民営化後の4園の保育士確保状況は。子育て支援課長 保育士

大久保 原水駅周辺地域の開発計画は。都市計画課長 開発に向けた基本構想を策定中。今後は、関係機関との協議を進めていく。

大久保 J R新駅の設置の実現可能性は。町長 新駅の費用は全て町で負担しなければならぬ。十分に調査しながらJ Rと協議し、周辺の開発があつて採算がとれるようにといった課題がある。

大久保 J R新駅の設置は確保できる見込み。大久保 民営化後の保育方針に不安の声もあるが説明は十分におこなわれているのか。子育て支援課長 保護者からのご意見も伺いながら協議をおこない、お互いの理解を深めている。

大久保 合同保育の実施状況は。子育て支援課長 10月より合同保育をおこなっている。

選挙に関すること

大久保 前回の町長選挙、期日前投票所は役場4日間、光の森町民センターは1日間だった。今後は、投票期間をどのようにするのか。選挙管理委員会書記長 光の森町民センターの期日前投票所設置期間は、来春の統一地方選挙に向けて検討を進めている。



布田 悟 議員

光の森町民センターでの期日前投票所開設を本庁同様に

答 4月の統一地方選挙に向けて改善を検討している

布田 町長選挙時の公約である「生活満足度No1の菊陽町」とは。

町長 ①保育所民営化や総合子育て支援センター整備である。

②避難所対策として、小中学校体育館の空調設備設置。スポーツ振興の拠点となる総合体育館建設。

③地区公民館の耐震補強支援、防犯カメラの設置。

④J R豊肥線の三里木駅からの分岐による熊本空港への延伸決定にともない更なる発展をめざす。

以上のような施策を進めるために議会との情報共有しながら取り組む。

布田 今後4年の中で公約実現に向けた取り組みの成果を公表してもらいたい。いかがか。

町長 議会と情報・課題を共有し共に行動を起こすので成果等は必要に応じて報告する。

布田 教育・福祉において力を入れることは。

町長 人口も4万3000

人とどく現在、65歳以上も8500人超で、高齢者対策も重要である。障がい者対策も大事にする。

布田 教育分野に占める重要な動きも注視される。いかがか。

教育長 教育を進める上では不易と流行のバランスを考え、地域と学校が一緒になって子供達を守り育てる協働活動がある。コミュニケーション推進とともに進める。また次代を担う子供達のためICT(情報通信技術)を取り入れた電子黒板配置や外国語教育にも力を入れている。

布田 巡回バスの運行見直し等につき、議会も先進地視察等をし提言もした。今後の運用・展開にどう反映するのか。

総合政策課長 巡回バス運用については町民の充分な満足は得られていない。今後新たな公共交通の導入を見据え、地域に合った公共交通の在り方を検討する。

布田 セミコンパーク内企業通勤の車により、その地域住民の生活の安全が脅かされている。その対策は。

総務課長 菊陽空港線の延伸、交差点改良等を進め関係機関と連携をとり住民の安全安心に努める。

布田 成年後見制度の利用促進についての町の取り組みは。

介護保険課長 制度利用の周知・啓発に努め、社会福祉協議会等と連携して取り組む。

布田 商工会の地域貢献事業の増加で職員の負担も増え人員不足の状態である。現状打破には補助金の増額が必要である。

商工振興課長 商工会が果たす重要な役割の認識に立ち、要望書も出ており現在精査している。

町長



小林 久美子 議員

今後の介護保険料の見込みはどうなっているのか

答 7年後には月額基準額8,000円の見込みである

小林 菊陽町の65歳以上の方は、約8000人である。私たちが「町政アンケート」をお願いしたが、将来への不安が多くみられた。介護が必要になった場合、「年金が安くて施設に入所できないのではな

いか」などである。また、介護保険料の負担感も大きい。今後の見込みはどうなっているのか。

国にも要望していく

町長 国の負担を増やすことについては、全国の町村会などを通じて、要望活動をおこなっている。また一方では、健康倶楽部も立ち上げ、健康づくりもすすめていきたい。

膨らむ介護保険料 団塊の世代の方が75歳の後期高齢者になる2025年(7年後)は、月額の介護保険料の基準額は8,000円を見込んでいます。

保険料負担は限界

小林 介護保険料は、現在の基準額5,700円の場合、11段階に分かれており、保険料は月額2,565円から1万8300円となっている。これが、

兄弟が別園は34世帯

子育て支援課長 待機児童の発生は、町立保育所の保育士不足が最大の要因である。兄弟が別園になっているのは34世帯。町でも喫緊の課題と考えており、次年度は入所選考の際に配慮したいと考えている。

兄弟が別々の保育園に通園には、対策を

小林 保育園の待機児童の解消が必要である。また同時に、兄弟が別々の保育園に通園しなければならず大変困っている。やはり一緒に保育園に通えるように早急に対応すべきではないか。



中岡 敏博 議員

子どもの安全・安心に関する考えや取り組みは

答 万全を期して慢心なく、マニュアルを見直し未然防止に努める

子どもたちを脅かす、保護者を不安にさせる危険は

中岡 町の未来を担う、子どもたちの安全・安心とは。

教育長 学校内外での安全対策、校内では災害、事故、校外では、犯罪、交通事故、災害を想定し万全を期す。

早めの対策、未然防止に努め計画的、継続的に取り組んでいる。

声かけ、つきまとい事業への対策は

中岡 学校、保護者、地域住民への警察、役場からのタイムリーな情報伝達方法は。

総務課長 情報を一本化した新しいメールシステムを今年度中に完成させる。

中岡 迅速かつ正確に伝えられ、町民や関係者もすぐに対応できる。また、注意喚起やパトロールも可能になると考える。

子どもたちに教えている安全指導や教育とは

学務課長 法律に基づき、学年ごとに校内、登下校、帰宅中での指導をしている。標語「いかのおすし」を基本とし防犯ブザーの携行をすすめている。また、対応訓練をおこなっている。

中岡 子どもを巻き込むSNSに関する犯罪防止のため県条例も改正、サイバー補導、対策室も必要になった本町の犯罪防止の取り組みは。

学務課長 大津警察署スクールサポーターの講話、児童・生徒への指導、保護者を対象とした講習会を実施した。

中岡 光の森交番の効果と今後の協力をどのようにとらえているのか。

総務課長 設置場所、人員等においても絶大な効果であり、犯罪対応のみならず、犯罪抑止、子ども、町民も安心して生活できている。

中岡 交番をスタートとして、のまち歩き、子どもたちの訪問、安全マップづくりのアドバイス、町内、学校の催しへの案内なども積極的にこなうと良いと思う。

防犯カメラの設置は **中岡** 防犯カメラは他の自治体に比べ店舗、企業も多く、既存のカメラ、新規のカメラについても活用方法があると考え、これを通学路に向け、地域の目と同じく機械の目、企業の目と協力していくことを提言する。

町長 本町は、大津警察署、大津町、西原村と防犯カメラ設置に関する協定を結んだこともあり進めていく。

その他の質問
○保育所の安全対策は。
○スクールパトロール隊の役割は。

先進地から学ぶ「と」

産業建設常任委員会

平成30年度研修報告

日程は、10月9日～10月10日。当初、8月22日～23日と計画をしていたが、ダブル台風の接近、その後の豪雨も想定し再び計画をしたもの。

研修地

宮崎県えびの市、鹿児島県霧島市、鹿児島県庁

研修目的

地産地消の販売、促進、物産館、交流センター、道の駅の運営、工業団地の造成に関して学んだ。

前もって、研修先に質問事項13問を通知しておき、質疑応答、研修内容の充実をはかった。

また、農政課長の同行により、さらに現地を視察し、本町との詳細な比較なども可能であった。

1日目

えびの市交流物産館

「みなほびあ」

宮崎県16番目の道の駅。えびの市がH25年4月開

設。運営主体は、えびの市農業協同組合。

設置目的は「えびの市における農林業等の所得増大及び就業の場の確保を図るとともに観光、伝統文化、自然などのえびの市が有する地域資源を活用した市内外の住民との連携及び交流を促進することにより、活力ある地域づくりに寄与する」

敷地面積1万2,367㎡、延床面積は、982㎡、駐車台数は約100台。今後、建物増設を予定しているとのこと。

事業費は、土地購入費1億52万5千円、工事費3億3,698万6千円、その他8,095万4千円、合計5億1,846万5千円。売上実績はH25年度は、売上3億2千万円、来客者約42万人で毎年向上している。H29年度には、ふるさと納税

(宮崎牛)の影響もあり、売上6億3千万円、来客数63万人。

出荷者協議会の会員は

350名とのこと。従業員数は事務所に3人、物販6人、レストラン9人、軽食3人、精肉1人で運営。年に5回のイベントを開催。他には、自衛隊グッズの販売について、防災施設として道の駅の役割について、避難場所、避難所、食糧の提供などについても質問。

本町の総合交流ターミナルとは違うところ、共通すること学んだ。



道の駅えびの みなほびあ



〈現地視察〉

鹿児島県霧島市 鹿児島臨空団地

2日目

鹿児島県庁

鹿児島県商工労働水産部産業立地課にて鹿児島県立地環境整備係の小園係長、溝ノ上主事より概要説明、質疑応答、意見交換の流れでおこなった。霧島市は、鹿児島空港、高速道路インターチェンジにも近く、鹿児島県の中央部に位置し、交通手段が発達していることもあり、ソニーや京セラなどのハイテク産業が発展している。

H28年3月にかごしま製造業振興方針を策定し、官・企業間連携による情報共有などの仕組みをつくり企業立地の促進・立地企業へのフォローアップによる産業集積と県内製造業の成長のための施策、製造業を支える人材の確保・育成などに力を入れていくとのこと。



鹿児島県庁で研修

菊陽西小学校等を訪問

文教厚生常任委員会視察

12月議会2日目 文教厚生常任委員会では、H29年度菊陽町一般会計歳入歳出決算に関する施設の現地視察調査をおこなった。

菊陽西小学校給食室増築・武蔵ヶ丘中学校の運動場拡張工事・現場

菊陽北小学校の増築工事現場を視察。西小学校では、児童と一緒にメニューを試食した。

□視察の流れ

①菊陽西小学校の給食室児童の増加にともない、増築された給食室



▶新しい給食室に給食を取りに入る子どもたち

▼当日のメニュー「カレーとサラダ」



②武蔵ヶ丘中学校運動場拡張工事



③菊陽北小学校の増築補修工事視察のようす



保育所設置条例を改正

平成30年第4回定例会が12月4日から同17日まで開かれた。

議案第60号

菊陽町職員の定数条例の一部を改正する条例の制定について

《内容》

近年の急激な人口増加により事務負担が増加しており、職員の定数の見直しをおこなう。事務局の職員186人を194人、教育委員会の職員34人を40人と改正する。

《質疑》

北山 正樹 熊本県内自治体における非正規職員数は、菊陽町が一番高い。非正規者への考え方をどうするのか。また、職員数はさつそく来年度以降14人を増やしていく方向か。

《答弁》

再任用の職員の制度、任期付職員の制度を活用しながら問題に取り組んでいく。また、定数は上限であるため、すぐに上限までということはない。

《質疑》

西本 友春

地域おこし協力隊、少ない職員数を補うために次年度に取り組んでいただきたいと提案したが、どのように考えているか。

《答弁》

体制も柔軟に対応できるように、できるだけいろいろな制度を活用したい。

全員賛成で可決

議案第61号

菊陽町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について

《内容》

地方公共団体の一般職の採用に関する法律および地方公務員法の規定に基づき、必要な事項を定める。

《質疑》

小林 久美子

具体的にどういうところに適用される見込みがあるのか。

《答弁》

今のところ具体的に予定していない。これから増える業務に柔軟に対応できるように導入するもの。

全員賛成で可決

議案第62号

菊陽町立保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について

《内容》

菊陽町立保育所白鈴園、白菊園、さくら園、武蔵ヶ丘第一保育園、武蔵ヶ丘第二保育園の5園について民間移管する。

H30年3月に、移管先事業者を決定。4月以降三者協議会を設置。保護者の不安解消を図り、理解を得るために情報をわかりやすく伝え、意見交換をおこない、移管の準備を進めている。

《質疑》

中岡 敏博

武蔵ヶ丘第一保育園において、前面道路は駐車禁止の規制と標識がかかっているが、現状はそこで乗り降りしている。交通事故防止に関する不安を解消するためにも、安全が確保できる状況か。

《答弁》

武蔵ヶ丘第一保育園と第二保育園を統合した建物については、駐車場の敷地を十分に確保し、歩道に

駐車することがないよう設計を依頼している。

賛成討論

甲斐 榮治

民間化への理解、5園一斉の民間化、公立と私立の配置やバランスや位置づけが十分納得に至ったとは言えないが、反省点は今後の町政運営に生かされることを期待したい。残された問題点、臨時職員、非常勤職員の再就職、待機児童の解消と公立保育所の今後の運営については、今後も情報を開示しながら真摯に取り組みべきことを期待したい。

反対討論

小林 久美子

公立2園が東部に偏っている。子育て支援センターを公立に置き、そこを中心にしていくということだが、この形が見えていない。保育のニーズが非常に強いが、それに応え切れず対策が必要。公立から私立への移行の時期で保留児童が増えていることの要因があるのではないか。保育はそもそも公立というのが私の考えであり反対する。

賛成討論

西本 友春

国としては民間化を進めており、町立と私立との補助の違いが明確である。このまま町立を残せば財政確保の面で町政にもいろいろな支障が出てくると思う。

賛成討論

北山 正樹

今まで町が行ってきた説明方法は全然瑕疵がなかった。1年10カ月の間にさまざまな問題について指摘あるいは質疑があったが、その時点で担当課からも隠すことなく答弁をされている。今回の民間化は万全の態勢をとって民間化に向かったと認識し賛成する。

賛成討論

北山 正樹

歳入歳出予算総額に9億57万1千円を追加し、総額をそれぞれ165億916万6千円と定める。光の森で2億5,920万円が国から国庫補助として防災・安全交付金として入り、それによって防災公園をつくることになっているが、国から補助金をもらった場合、その公園をどれくらいの間、維持する必要があるのか。

《答弁》

何年ということ把握できる資料が手元にないため、調査する。

《質疑》

西本 友春

放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業補助金。キャリアアップ研修に今年度何名の方が行かれたのか。

《答弁》

本年度研修について、手元に資料がないので、調査して後ほど示す。

全員賛成で可決

同意第12号

菊陽町教育委員会委員の任命につき議会の同意を求めることについて

紫垣 徹 氏

全員賛成で同意

同意第13号

菊陽町固定資産評価審査委員会委員の選任につき議会の同意を求めることについて

竹田 哲夫 氏

全員賛成で同意

同意第14号

菊陽町固定資産評価委員の選任につき議会の同意を求めることについて

酒井 章彦 氏

全員賛成で同意

平成30年 第4回 菊陽町議会定例会

付議事件

認定第1号	平成29年度菊陽町一般会計歳入歳出決算の認定について
認定第3号	平成29年度菊陽町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第4号	平成29年度菊陽町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
認定第5号	平成29年度菊陽町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第62号	菊陽町立保育所設置条例の一部を改正する条例の制定について
発議第6号	国民健康保険に関する「国庫支出金」の増額を求める意見書（案）

付議事件 ■賛否表 ○は賛成 ●は反対 棄は棄権 除は除斥 欠は欠席 早は早退

議案番号等	結果	表決数		矢野	大久保	阪本	西本	那須	佐々木	中岡	吉山	北山	布田	石原	岩下	大塚	川俣	上田	小林	甲斐		
		賛成	反対																			
認定第1号	認定	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
認定第3号	認定	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
認定第4号	認定	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
認定第5号	認定	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
議案第62号	可決	16	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
発議第6号	否決	8	9	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○

結果は、可決・否決・同意・適任・採択・不採択・承認・認定 ※報告は採決がないため削除
 ※他の議案においては、全員賛成のため掲載していません。

項目	三里木ルート	原水ルート	肥後大津ルート
新設区間	9.5～10.0km	6.0～6.5km	6.5～7.0km
沿線整備	県総合運動公園・免許センターがあり、中間駅を設置する	大きな集客施設が存在しないため、中間駅は設置しない	大きな集客施設が存在しないため、中間駅は設置しない
所要時間 熊本駅～空港	約38分	約38分	約42分
概算事業費	約380億円	約330億円	約330億円
概算需要量	約6900人/日	約5900人/日	約5800人/日
留意点	県総合運動公園や免許センターへのアクセスが飛躍的に向上する	滑走路直下がトンネル構造となり、滑走路に影響しない工法が必要	トンネル区間が長く、地下水対策など事業費増と長期の工期が必要

3システムを検討
 県は、鉄道・モノレール・市電の3つの公共交通について検討した。定時性・速達性・大量輸送性・事業費の諸点からの比較検討であった。

定時性は3手段とも同じ。大量輸送性は鉄道とモノレールが有利。事業費は鉄道≒330億円、市電210億円、230億円との見込み。以上から総合的に

県は今後三里木駅分岐を前提として、JR九州と協議し、本年度末には結論を出す予定である。

熊日新聞等で既報のとおり、阿蘇くまもと空港への交通アクセス改善がJR三里木駅分岐・県運動公園経由を前提として進められることとなった。12月15日にそのことが県から町長に伝えられ、同日には町議会にも経過の説明がなされた。

空港アクセス改善・JR三里木駅分岐 熊本県が方針示す

見て鉄道がもつとも効果的と結論付けられた。その上で、県はルートの検討にとりかかったが、左の表による比較からJR三里木駅からの分岐が選択された。
 事業費は県を主体とし、国庫補助や運行を委託するJR九州から運行開始後に協力を得ることとしている。

緊張感あるさくら市議会 「市民と議会の距離」

議会基本条例の規定に基づく「町民と議会の語る会」が中央公民館と光の森市民センターで開かれた。全議員が出席して、参加した町民との間で緊張した対話が交わされた。

質疑応答・意見などの概要は以下の通り。

1月21日 中央公民館

《質問》議会のICT化を進めるとのことだが、理念はなにか。またセキユリティーに問題はないか。

《応答》膨大な資料を常に手元に置いて、町民の質問にも即答できるようにすること、ペーパーレス化することで、時間と手間が省けるなど経済的効果がある。

《質問》JRの三里木分岐問題の本質はなにか。また大津町からも意見が出ているが、本町はどう対応しているのか。

《応答》本質については、県の事業なので、言及できない。県が充分検討した上での計画の表明である。町はこの事業で恩恵を受けるが、この事業については、一地域のみならず、県全体を浮揚させる視点が必要である。

《質問》保育園の民営化で待機児童問題を解消できるのか。

《応答》現在待機児童数は60人、保育児童（希望児）数は250人という状況であるが、町の現在の認識としては解消が可能ということである。しかし流動的要素もあるので、今年4月時点ではまた新たな事態になる可能性もある。

《質問》議員は地域の問題にもっと取り組むべきではないか。

《応答》議員の役割は地域に限定できない。町全体を見渡す視点が必要。

《意見》分かるが、地域のこと大切な仕事だ。

《応答》地域、町全体、どちらも大切である。しかし、地域では区長が先頭に立ち、議員は町全体

を見ながら、区長を支援・助言するべきである。

《質問》この会の参加者が少ないが、なぜか。どんな方法で呼びかけたか。

《応答》議会だよりに掲載、回覧、町施設にポスター掲示、議員一人当たりポスター10枚を知人に配布などの方法をとった。この議会もこの件には悩んでいる。

《応答》伝達の技術的問題もあるが、それよりも我々議会の側が次の段階に進めていないことがある。現状では、言いつばなし聞きつばなしで終わっている。この会での意見を議会が集約、分析課題発掘し、なお町民とやりとりして、議案にまで高めるシステムを作り上げれば、関心も高まる。

1月23日
光の森市民センター
キャロピア

《意見》この4年間の議会はだらしない。不祥事が続いた。一般質問する人数は激減。中身も現場で確認すれば済むことも多い。政策立案機能、行政監視機能を高めてほしい。議員定数の削減を提案する。

《質問》光の森多目的広場を防災公園へ整備することについて、議会は住民の意見を十分に吸い上げたのか。そしてどのよう議論されたのか。

《質問》白川について、熊本市の地域は護岸工事がなされているが、菊陽町の流域は十分でないと思う。議員は状況を把握しているのか。

《応答》防災公園の件、議員間の討議を5〜6回はおこなった。賛否それぞれあった。

《応答》白川の河川改修、一級河川のため、熊本市は国が、菊陽流域は県の管轄となる。

《応答》関心をもって見ている。

《意見》議長の説明で概ね理解できたが、議会は二元代表制の自覚に欠けると思う。行政の大事なことを決定するのは議会であるが、議論が足りていないように考える。議会は地震の際になにをしていたのか。住民全体の奉仕者としての自覚をもってもらいたい。

《意見》堤防の整備があまりに杜撰だと思ふ。菊陽町は他力本願のようだが、国・県への要望をしっかりとおこなってもらいたい。

《応答》議決責任を今一度しっかりと考えていきたい。熊本地震発災後の役割はできていなかった。議長としてお詫び申し上げる。

《意見》小学校校区の区域を変えていかなければならないのではないか。

《質問》菊陽西小学校の改修された給食室は、今後の児童数増に対応できるのか。議員は現場を見ているのか。

《応答》スペースに余裕があるので、ある程度対応できると思う。児童数については、将来的に減少の可能性もあるので、あまり大きな施設もむだになると考える。

《質問》政務活動費についての議論がされているようだが。

《応答》政務活動費は議員の賛否半々のため、来期に検討すべき事項だと考える。

《要望》三里木駅・光の森駅周辺の商工業の発展を、防犯カメラの設置、小学校のクラブ活動が終了し、社会体育となるが費用がかさむので対応を、大学と連携し、生涯学習の推進を。

《質問》キャロピアの事故の裁判はその後どうなっているのか。

《応答》詳細について調べる。

マイタウン

通学路の安全を守って!!

(菊陽北小)



毎朝、通勤・通学をさせているみなさんを元気に学校または、職場まで安全に通勤・通学されますように、わたしたち(相馬・村上・古庄)は、新町西区坂本区長さんと4名で、月曜日から金曜日まで、朝早くから交通指導をおこなっております。これからも、朝からみなさんの笑顔が見られるようにガンバリますので朝から「おはようございます」と言う挨拶をかけ合えばわたしたちもうれしく思います。



1日が、すこやかに、すごせたら、うれしいです。(一人・一人の挨拶をしましょう!みなさんにおねがいです。運転をされるかたは、安全運転で、歩行者の方は、車やバイクに、注意してください。おねがいします!)

菊陽武蔵剣豪太鼓よ世界の空へ響き渡れ!!

坂口繁幸さん(会長)からのメッセージ

今年は1月にタイでの海外公演、3月に福島県での全国大会があり、菊陽町の代表として、会員一同で精一杯頑張ります。ただ、ボランティアでの出演も多く、資金調達に苦慮しています。イベント等への出演依頼をお願い申し上げます。



菊陽武蔵剣豪太鼓の皆さん



山崎光釉さん

山崎光釉さんから一言
見てくださった方々に「凄い」「かっこいい」と思ってもらいたいと願いながら叩いています。

山崎圭琳さんから一言
練習はきついけど、みんなと一緒にだと楽しいです。どんな時も力一杯叩けるように頑張ります。



山崎光釉さん 圭琳さん姉妹

輝く若いちから



菊陽町を支える若者たち



早起きが最大の苦手



趣味
ドライブ

山川 啓太さん
(道明区)

山川さんからのメッセージ

私は、親元で農業を始めて5年目です。人参と白菜を中心に栽培しています。小さい頃から農業の手伝いをしてきて農作業をする楽しさを知ってきました。農業大学校を卒業して、いざ始めてみると農業の大変さを実感し、つらいことも多かったです。

その分、植え付けから収穫をしてその野菜が売れた時の達成感や農作業を終えた後の充実感をわかってくるようになりました。将来は、規模を拡大し法人化をめざします。

また、野菜の廃棄が少なくなるように人参の加工までもっていただけるなと考えています。

まだまだ分からないことも多く、父母や地元の農家の方や様々な人との交流を深めて農業についてもっと勉強していきたいと思っています。

にんじん出荷作業中!!



大切にしていること
自分の得意分野で勝負する
相手の土俵で決して戦わない



小川 力丸さん
(光の森2町内)

福岡大学
ベンチャー起業論
20代目執行部 学生代表

Q 大学でどんな活動をしていますか

A 現在、私は約500~600人からなる組織の20代目学生代表として活動しています。組織は産学官の多くの企業・病院・行政等とインターンシップ形式を取り、問題解決に取り組むプロジェクト。そして経営者の話を聞いて自分の人生のモデルを見つけるオムニバス式講義の2本柱から成り立っています。もちろんメンターが存在しますが、組織はほとんどすべて学生が運営しており、課統括・プロジェクト統括・集客統括の3人の副代表の下に約20のプロジェクトと5つの課が存在します。

Q 理念・方針等があれば教えてください

A 私が所属する組織にはある理念が存在します。それは、「人生の経営者になる」です。私たち人間は日々選択を迫られています。今日の服はこれを着て行く。今日はこの人と会う。強制的な場面も存在しますが、その強制的な選択を理解しているのも自分自身です。選択次第で自分が幸せにもなれるし不幸にもなります。つまり誰もが皆人生を経営しているということです。そんな中で幸せを獲得することが目的です。お金持ちになりたい。良い就職をしたい。結婚したい。それは目的を達成させるための手段にすぎません。本当の幸せとは何なのでしょう。大学に進学してからというものこのようにことばかりを考えています。

Q これからについては

A 自分にとっての幸せとはなにかを常日頃追及していますが、最近ようやくその答えをつかみかけています。人のために生きる、生きようとするのが私にとっての幸せの本質であり、自分の成長を促す起爆剤でもあります。笑われることがほとんどですが夢は持たないようにしています。夢を持つことは美德とされていますが、夢がないことを恥じる必要はないと思います。夢に固執するよりも夢にも思わなかった人生を歩むほうが楽しく、豊かに生きることができると心の底から信じています。今後の社会動向、国内の課題に我々、若者や子どもたちがどう立ち向かうべきなのかを、組織を通して600人の仲間たちと共に模索していきます。



武蔵ヶ丘中学校卒
(九州学院高校卒)
福岡大学 経済学部

ありがとうございました

災害時緊急対応をされた皆様 特集⑩

地震により多くの農業関連施設が被害を受け、米・麦の大規模乾燥貯蔵施設である菊陽カントリーエレベーターも復旧不能になりました。また水路も破損したことで、この年はお米を作付けできない水田が多くありました。農家の皆さんはお米をつくる準備をしていましたが、急きょ計画変更を迫られることになったのです。



(株) きくようアグリ
専務 日高 裕成さん

お米の作付けができない中、農地の維持と所得確保のため畑作物である大豆を作付けすることが推奨され、例年50ha程の作付け面積が100haを超えましたが、個人で大豆の機械を所有している方は僅かしかいませんでした。そのため当社がほとんどの作業を受託することになりましたが、大幅な面積の増加で機械も人員も足りない状況で、当初は大変不安を感じていました。また、大豆は夏場の高温時に作業をおこなうことが多く、限られた人員で早朝から暗くなるまで仕事に追われ、社員の健康面も大変心配でした。

収穫作業は11月上旬～12月上旬に行われるのですが、1ヵ月間で100ha以上刈取りをしなければならず、既存の機械・人員だけでは期間内に作業を終えることは不可能に近いと思っていましたが、JAや各関係機関の方々の協力により、なんとか無事作業を完了することができました。この時お世話になった方々には心より感謝しています。

地震の翌年には水路が復旧し、再びお米を作付けできるようになり、農家の方々も安心したことだと思います。しかし、近年の異常気象や農業者の高齢化を考えると、これからの農業について楽観的に考えられない部分もあります。地震を経験して思ったことですが、このような災害や緊急時にこそ広域的な農作業受託が必要とされることを認識しました。

3月議会の開会日は、2月27日(水)の予定です。

くわしい日程については、議会事務局 096-232-4919 にお問い合わせ下さい。

この議会だよりは再生紙を使っています。

発行責任者 議長 渡辺 裕之
編集者 委員 長 甲斐 榮治
副委員長 中岡 敏博
委員 佐々木理美子
委員 那須真理子
委員 阪本 俊浩
委員 大久保 輝

議会だより取材のため、腕章を着用した議会議員が写真撮影に何うかがありますので、ご理解とご協力をお願い致します。

議会からのお願い
みんなの議会 傍聴は、お気軽に

されたことに、深く感謝します。ありがとうございました。

傍聴者の声



平成30年 第4回定例会(12月) 傍聴者のべ61人



一人で傍聴には行きづらいので、今回は女性会で行きました。質問する議員の顔が見えなかったので、残念でした。質問する内容が何人か重なっているように思いました。

三里木 女性

初めて傍聴に行きました。質問、答弁の音が聞き取りにくく気になりました。また、傍聴に行きたいと思います。

下津久礼 女性



町議補欠選挙後の議会であり、新議員の動きに注目したいので、傍聴に来ました。新たな風を吹き込んでほしい。特に国税、町県民税の使い道が民主主義的に、少数意見も尊重して執行されているか注視していきます。

60代 男性



表紙の紹介



創部4年目、NHK全国音楽コンクール九州地区予選で金賞を受賞し、全国大会に出場した菊陽中合唱部の皆さんです。おめでとうございます。

編集後記

那須真理子

町民の皆さま、お変わりありませんか。議会だより第98号が届く頃は三月も近づいている頃と思います。今年も一人でも多くの方に読んで頂くことをモットーに、広報委員一丸となつてがんばりたいと思います。どうぞよろしくお願ひ致します。

そう言いながらも、平成が新年号に変わる頃には、統一地方選挙がおこなわれます。新たな議員のもと、広報委員も変わります。今メンバーで担当するのは、後一回だけになりました。私も深くは分らないままに携わってきましたが、4年が過ぎようとしている今、胸を去来するのは、皆さまに私たちの思いをどれだけ伝えることができたかということだと思います。それでも「読んでるよ」という声に励まされたことに、深く感謝します。ありがとうございました。